

『エンジョイ ロータリー』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『夢をかたちに』

～Make Dreams Real～

国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年6月1日

No. 39

平成21年5月11日

卓話『あなたとあなたの愛する人を乳がんから守るために』

NPO法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動) 事務局長

松田 壽美子 様

こんにちは。今日はピンクリボン運動、マンモグラフィ検診についてダダダッと大阪弁でまくしたてさせていただきます。

乳がんは触って見つければいいんじゃないかという方もいらっしゃいますが、実際に口が触診で見つける最低の大きさは直径1cm程度です。1cmになるのに8年から10年かかるので決して早期ではないんですね。マンモグラフィ検診は0.5～1mmの超早期の乳がんを見つけることができます。乳がんになる方は年々増えて1年間に約42,000人がなっています。日本の特徴の一つは40代、50代の若い方がなる。20代後半からの患者さんも増えています。とにかく二十歳過ぎたら乳がん年齢。もう一つ、世界では1990年を境に乳がんの死亡率は減っているのに日本だけが右肩上がり。2007年には11,323人亡くなっています。

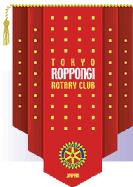
なぜ日本だけ増えるのか。一つはマンモグラフィ検診が当たり前になっているかという問題。マンモグラフィ検診はおっぱいをのし餅のように薄く延ばすレントゲン写真です。ペチャパイは受けられへんとか言うけど、そんなことはございません。兎に角おっぱいに何かあったら専門医のいる病院で診断を受けていただく、これはイロハのイでございます。早期発見のメリットは手術が大変早くきれいにでき経済的な負担も少ないこと。早期に発見できなかった場合、全部取らないといけません。おっぱい無くなる方が命無くなるよりつらかったという方がたくさんいらっしゃる。副作用もございます。精神的な負担も一生ついて回る。早期発見されればいいことづくめ

ですが病院に行くのが怖い。忙しいとか暑い寒い、いろんなことを理由に行かない。それとがんを隠す風潮がまだ日本にはございます。がんは家系だといって娘の縁談が決まるまでは隠しておきたいというような話が行われてます。

ピンクリボン運動はアメリカで80年代にスタートしました。J.POSHは2002年、おっさんとおばさん6人で始めたんですが、毎年自治体にマンモグラフィの機械、バスを寄贈させていただいて、昨年の高知県で5台になりました。今年からは医療機関に呼びかけて、10月の第3日曜日、全国161の医療機関でマンモグラフィ検診を受けられるジャパン・マンモグラフィ・サンデーを始めます。

もう1つ力を入れているのが家族と子供たちへのプログラム。患者さんも大変ですが家族も心に傷を負っています。それをサポートする仕組みがまだ日本にはございません。そういう子供たちと患者さんを何とか元気にしたいと今年は全国11か所でサポートプログラムを開催していますけれど、これらはJ.POSHだけで進めていく活動ではありません。今日ロータリーの皆さんと出会いがございました。まず検診を受ける、受けさす。そしてお仕事を通じていろんな形でサポートしていただけるようお願いします。ありがとうございました。





ニコニコBOX情報

天野 彰さん(東京世田谷南RC次年度会長)
皆さまようこそ。山中さんあと一ヶ月ですね。お互い頑張りましょう。

今日は当クラブの例会場の専任者をつれてまいりました。

小嶋 禮子さん
青葉の美しい季節になって参りました。早いもので今年度もいよいよ終盤になってきました。
ニコニコBOXに御協力ありがとうございました。

小西 恭子さん
ニコニコボックス委員会の皆様、いつも早くからありがとうございます。

安間 百合子さん
風薫る季節、ほんとうに涼やかな風がほしいですね。
インフルエンザもそろそろ落着いたようです。

山中 祥弘さん
世田谷南ロータリー、次期会長の天野様御一行、熱烈歓迎。

齋藤 明子さん
ニコニコを少しの間さぼってしまいました。
ゴメンナサイニコニコします。

安井 悅子さん
河野さんのお家の子猫達が幸せに成長しますように。

渡邊 滋さん
雨が上がりましたね。
「雨はれて 風のかほりや 苔の色」
永井荷風

5月25日 合計 28,000円
累計 3,236,000円

クラブからのお知らせ

[5月25日例会]

●会長

- 5月19日、山の手東グループ協議会に出席してまいりました。主に米山・ロータリー財団結果報告。当クラブの奉仕プロジェクト委員会の活動報告がガバナー特別賞を受賞予定との内示を受けております。(6月12日結果発表)
- 安間会員がお持ちくださった「神戸の町のインフルエンザ最新レポート」を回覧いたします。

●幹事

- 6月17日、神宮RCの15周年記念例会が開催されます。
- 今年度の各委員会報告書の提出締切りが本日(5/25)になっております。速やかにご提出をお願いいたします。

●次年度幹事

- 本日次年度の理事会を開催いたします。

●ワイン同好会

- ワイン同好会を6月23日(火)19時より開催いたします。

[次年度理事会報告]

●協議事項

- 各委員会の委員長より、次年度委員会活動計画について報告がなされた。

本日のプログラム

平成21年6月1日

卓話 『私立中学・高等学校の現状』

学校法人富士見丘学園 理事長

日本私立中学高等学校連合会 会長

吉田 晋様

プロフィール

昭和27年 東京都生まれ 56歳

慶應義塾大学法学部法律学科を卒業後、企業勤務を経て昭和53年に学校法人富士見丘学園に奉職。副校長を経て、平成5年より富士見丘中学高等学校校長、平成7年より学校法人富士見丘学園理事長に就任、現在に至る。

私学団体においては、平成5年に東京私立中学高等学校協会理事に就任以来、同協会副会長、日本私立中学高等学校連合会常任理事、副会長を歴任し、平成20年より同連合会会长に就任、現在に至る。

次回のプログラム

平成21年6月8日

卓話 『食品ロスの現状と削減に向けた対応方向について』

農林水産省総合食料局食品産業企画課

食品環境対策室長

谷村 栄二様

- 中川次年度会計担当より、予算原案について、前年度に倣つて暫定的な数字を置いたこと、会報・週報及び事務用品費について費用増加の見込みであること、5周年記念行事の予算については別会計とすること等の報告がなされた。
- 三田次年度幹事より、突発的な災害発生時の寄付について、手続の迅速化のため、前年度同様、次年度も会長一任とすることの提案がなされ、了承された。

●報告事項

- 4月21日の地区協議会に参加した山口会員、小嶋会員から報告がなされた。
- 会員選考委員会の次年度副委員長に予定されている脇若会員が7月から休会されることから、脇若会員に代えて次年度副委員長に浅田会員を任命する旨の報告がなされた。
- 次年度理事会キックオフミーティングを7月6日(月)19時からチャイナルームにて行う旨の報告がなされた。
- 今後、理事会の開催案内をファックスに代えてEメールで行うこと、議事次第の資料を事前に送付する旨報告がなされた。



東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 斎藤 明子

事務局》〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>

広報・週報
委員長

片岡 雅敦

広報・週報
委員長

安井 悅子